

令和3年度 第1回神栖市スポーツ推進審議会 会議録（概要）

|      |   |     |                      |
|------|---|-----|----------------------|
| 日 時  | 令和4年3月22日（火）<br>18:00～19:00   | 場 所 | 神栖市役所本庁舎3階<br>301会議室 |
| 出席者  | 松沢委員、坂本委員、原委員、大塚委員、佐藤委員、塙委員、 笹本委員、高橋委員、棚井委員（9名）   |     |                      |
| 欠席者  | 金井委員、米川委員（2名）   |     |                      |
| 事務局  | 小貫部長、遠藤課長、木村課長補佐、清田主幹、飛田主事、磯山主事   |     |                      |
| 開催形態 | 公開（傍聴者なし）   |     |                      |
| 議 題  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度スポーツ推進事業実施報告について</li> <li>・令和4年度スポーツ推進事業計画（案）について</li> <li>・その他</li> </ul> |     |                      |
| 決定事項 | 無   |     |                      |

＜審議結果等＞

〈出席者の報告〉

出席者9名、欠席者2名。神栖市スポーツ推進審議会規則第5条第2項の規定により、会議が成立。

〈会議録署名委員の指名〉

笹本委員、高橋委員へ会議録署名人の指名。

○議案第1号 令和3年度スポーツ推進事業実施報告について

事務局より、令和3年度スポーツ推進事業実施内容について報告。

〈意見等〉

・A委員 スポーツ指導員の育成・確保について、人数はどの程度になるか。

〈事務局回答〉

令和3年度の体育協会およびスポーツ少年団の指導員の人数は484名です。またスポーツ推進委員の28名についても、活動を通じて軽スポーツ指導ができるようになっていきます。体育協会およびスポーツ少年団の指導員の人材育成は大変重要であり、講習会等を通じて、今後一層取り組んでまいります。

○議案第2号 令和4年度スポーツ推進事業計画（案）について

事務局より、令和4年度スポーツ推進事業計画（案）について報告。

〈意見等〉

・B委員 スポーツイベント計画は、新型コロナウイルスのまん延防止措置が発令された場合はどうなるか。

〈事務局回答〉

国や県のガイドラインに従い、開催できる場合はガイドラインに沿って実施します。茨城ロボット等の試合開催等については、選手等の事情で急遽中止になる可能性もあり、随時主催者とともに判断してまいります。

- ・C委員 波崎地区にもスポーツクラブを設立する予定はあるか。

〈事務局回答〉

波崎地区にスポーツクラブを設立するためには検討すべき課題が多くあるため、今後可能性を模索していきたいと思っております。

- ・D委員 ①学校の部活指導を先生に代わって地域の人材が行う方法について、神栖市の方針性はどうか。

②授業で使用する温水プールが波崎にできる件について、学校にあるプールであればすぐに移動できるが、学校から温水プールまで移動するとなると大変時間がかかるてしまうのではないか。

〈事務局回答〉

①令和5年度から土日の部活指導を地域で担う取り組みを進めています。現在、部活動検討委員会を立ち上げ、体育協会やスポーツ少年団等に加わっていただき、協議を重ねています。部活動の形が変わっていきますので、子どもたちに戸惑いが生まれないように今後しっかりと検討してまいりたいと思います。

②温水プールは海浜温水プールとかみす防災アリーナにもありますので、各学校から近い施設を利用していただく方向で、今後調整をしてまいります。

- ・A委員 ①若松陸上競技場および神之池陸上競技場の改修や整備計画について、どのような考え方があるか。

②スポーツ大会出場報奨金事業について、報奨金額を引き上げる考えはあるか。

③スポーツレクリエーション祭アンケートの今後希望するイベントの回答はどうななものだったか。

〈事務局回答〉

①現在、市内の約30ヶ所の運動施設の長寿命化計画を進めています。陸上競技場も計画に含まれており、予算や優先順位づけのなかで今後10年以内には手がつけられる予定です。

②報奨金は、予算の範囲内でなるべく多くの方を対象とする方針で、基本的には現在の金額で進めたいと思います。

③今後参加してみたいイベントについての結果は、一番多かったのが運動会、2番目が体力テストでした。ほかに体験教室やマラソン大会・ウォーキング大会などの回答が多く、具体的な体験種目は体操、スイミング、卓球、弓道など多岐に渡る結果となりました。

- ・E委員 いばらき公共施設予約システムの活用に関する実績で、かみす防災アリーナの予約率の数値が低いが、今後はどのように推進していくのか。

〈事務局回答〉

掲載の予約率は、いばらき公共予約システムから施設が予約された率で、全体の中では少ないですが、このシステムの大きな利点は、予約を検討している市内外の方が、施設に問い合わせをしなくてもWEBで自由に空き状況を確認できる点です。予約率については茨城県全体の平均と近似値となっています。

○議案第3号 その他（はさき屋内温水プールについて）

事務局より、現在建設中のはさき屋内温水プールについて報告。

〈質疑応答〉 質問なし

○閉 会

令和4年3月30日

委 員： 高橋 英樹   
委 員： 笹本 和好 